

雜給及雜費	八、九四六、〇〇〇	二、八二四、〇〇〇	六、一二二、〇〇〇	建築費	一四五、七三七、〇〇〇	—	一四五、七三七、〇〇〇
器具器械其ノ他設備費	二〇四、九四七、〇〇〇	二〇四、九四七、〇〇〇	—	土地家屋借料	九四、二三〇、〇〇〇	—	九四、二三〇、〇〇〇
廳舎倉庫官舎設備費	三三〇、三二九、〇〇〇	—	三三〇、三二九、〇〇〇	補修費	一四、八〇八、〇〇〇	—	一四、八〇八、〇〇〇
土地購買費	一六〇、三六一、〇〇〇	—	一六〇、三六一、〇〇〇	計	五七二、〇七五、〇〇〇	二二八、一九八、〇〇〇	三四三、八七七、〇〇〇

而シテ明治三十八年度經費ニ在リテハ每四月毎ニ所要額ヲ稽査シ要求スルコトト爲シ明治三十八年度歳出臨時部臨時事件費トシテ臨時事件豫備費ヨリ之カ支辨ヲ爲シタリ

第六項 專賣施行ニ關スル諮問並講習

計畫ノ内示

元來鹽專賣ハ新稅又ハ増稅ト其ノ性質同シカラスシテ其ノ施行ニ要スル準備計畫モ頗ル多端ニシテ其ノ方法ノ如何ハ製鹽者又ハ消費者ノ便否ヨリ專賣收益ノ消長ニ多大ノ影響ヲ及ホスヘキヲ以テ之カ施行ニ當ルヘキ者ニ在リテハ周到ナル考慮ヲ加ヘ苟モ遺算ナカラムコトヲ期セサルヘカラス依テ直接其ノ衝ニ當レル稅務監督局長ヲシテ計畫ノ大綱ヲ知ラシムル必要ヲ認メ專賣法案及之ニ伴フ諸規則案及左記鹽務官廳ノ組織及事務ノ大要等ヲ内示シ豫メ研究セシムルコトトシタリ

- 一 鹽務局ノ位置及管轄區域ハ別紙(省略)ノ如ク其ノ組織ハ官制上ニテハ獨立官廳ナルモ事實ハ產鹽ノ夥多ナル十州鹽田地方ニ限リ特設鹽務局ヲ置クノミニシテ其ノ他ノ地方ハ稅務監督局ヲシテ之ヲ兼務セシム從テ局長、事務官、屬等モ兼務セシムルモ各地事務ノ多少ヲ査覈シ專務官吏ノ増配ヲ爲スヘシ

- 二 鹽務局出張所ノ位置及管轄區域モ亦別紙(省略)ノ如シ而シテ事實ハ產鹽ノ夥シキ地方ニ限

リ特設シ其ノ他ハ稅務署ヲシテ兼務セシムルモノトス尤モ產鹽多キモ出張所トシテ適當セル位置カ恰モ稅務署所在地ト同一ナルトキハ概ネ稅務署ヲシテ之ヲ兼ネシムヘシ管轄區域ハ特設出張所ニ在リテハ稅務署ノ所轄區域ニ拘泥セス鹽ノ集散取引慣習交通等ノ關係ヲ考查シテ之ヲ定メタルモ兼務出張所ニ在リテハ便宜稅務署管轄區域ヲ以テ之ヲ定ムル見込ナリ

兼務出張所ニ在リテハ鹽務局ト同シク稅務官吏ヲシテ之ヲ兼ネシムヘキモ尙鹽務ノ多少ニ應シ相當ノ專務官吏ヲ増配スヘシ

三 產鹽多キ地方ニ在リテハ鹽務局又ハ出張所ニ倉庫ヲ設ケ現實ニ鹽ノ收納賣渡ヲ爲スヘキモ其ノ寡キ地方ニ在リテハ倉庫ヲ設ケス豫テ製鹽者ヨリ其ノ製鹽高ヲ口頭又ハ書面ニテ届出シメ置キ同時ニ一方ニハ其ノ地方ノ仲買人ニ便宜ノ方法ヲ以テ買受所要高ヲ申出シメ需給適合ノ期ヲ圖リ鹽務官吏ハ仲買人ヲ伴ヒ製鹽場ニ臨ミ製鹽者ヲシテ其ノ鹽ヲ仲買人ニ引渡サシメ鹽務官吏ハ仲買人ヨリ代金ヲ受領スルト同時ニ製鹽者ニ賠償金ヲ支拂ヒ其ノ差額タル專賣收益金ヲ持還セシムルコトト爲サムトス所謂現場賣買ニシテ即チ簡易ノ收納賣渡ナリ

四 鹽ノ輸入移入等ハ開港地ヲ管轄スル鹽務局ニ於テ特別ノ取扱ヲ以テ之ヲ爲スモノトス

五 鹽務官廳間ニハ鹽ノ迴送ヲ爲サス在來ノ迴送販賣業者ノ慣行ニ委セ配送供給セシムルモノトス

六 鹽務官廳ニ於テハ勿論鹽務官吏ノ出張先ニ於テモ簡易ニ賠償金ノ支拂ヲ爲シ得ル爲メ鹽務官吏ニハ特ニ現金前渡ヲ爲シ得ルノ途ヲ開クヘシ

七 專賣法發布後施行前ニ在リテハ稅務署ニ製鹽ノ許可ヲ爲スノ權限ヲ與フルコトニ付勅令

ヲ以テ規定スヘシ

八 鹽務局官制ハ四月一日ヨリ施行スヘキ筈ナルヲ以テ同日以後ハ鹽務局トシテ諸般ノ準備ヲ爲シ得ヘキモ其ノ以前ニ在リテハ稅務官廳ニ於テ事實上準備ヲ整フルコトヲ要ス

諮問

既ニシテ專賣法發布セラレ施行準備ニ付進捗ヲ要スルニ至リシヲ以テ明治三十八年一月稅務監督局長會同ノ機ニ於テ計畫ノ大綱ヲ指示シ施行上ニ於ケル訓示ヲ爲シ各地ノ實狀ヲ聽取スルト共ニ施行ニ關スル意見ヲ徵スル爲メ左記事項ヲ諮問シタルニ多少ノ異見アリシモ大體ニ於テ原案ヲ可トシタリ依テ本省ニ於テハ之ニ依リ尙審議ヲ盡クスコトトシタリ

一 鹽務局及同出張所ノ位置、管轄區域及製鹽許可區域ノ適否(原案省略)

二 持參收納區域ト現場賣買區域トノ適否(原案省略)

三 鹽ノ賠償價格ヲ均シクスル區域ノ適否(原案省略)

四 鹽ノ數量計算方ハ重量ヲ以テシ單位ヲ斤トスルノ可否

五 鹽ノ包裝ハ地方ニ依リ區別スヘキカ將タ全國畫一ナラシムヘキカ及其ノ形狀重量ハ如何

ニ定ムヘキカ

六 包裝鹽ハ一俵三斗五升(又ハ約二斗)入トシ全國畫一ナラシムルノ可否

七 包裝シタル收納鹽ニハ其ノ包裝ニ一定ノ記標ヲ付スルノ可否若シ之ヲ付スルトセハ如何

ナル方法ヲ施スヘキカ

八 自家用ニ供スル鹽ノ制限ヲ一箇年一人ニ付二十斤(約一斗二升)ト爲スノ可否

九 鹽ハ特別ノ場合ヲ除キ製造シタル日ヨリ二日後三十日以内ニ之ヲ納付セシムルノ可否

十 現場賣買制ヲ行ハムトスル地方ノ鹽製造者ニハ七日毎ニ製鹽高ヲ申告セシムルノ可否

十一 代理人ヲ以テ鹽ノ納付ヲ許スノ可否

十二 鹽ノ賣渡數量ヲ一回千斤(約六百)ト定ムルノ可否

十三 鹽專賣法施行ノ際鹽製造者ノ所有スル鹽ハ六月三十日マテニ之ヲ納付セシムルノ可否

十四 鹽專賣法施行ノ際販賣ノ目的ヲ以テ鹽ヲ所持スル者ノ鹽稅納付期日ヲ六月二十日トスルノ可否

十五 前項ノ期間ニ申告セス又ハ不正ノ申告ヲ爲シタルトキハ稅務署ハ鹽ノ數量ヲ查定シテ鹽稅ヲ徵收シ得ヘシトスルノ可否

十六 專賣法第十九條第一項ニ依リ特別定價ヲ以テ鹽ヲ賣渡ス場合ニ於テ其ノ使用ノ目的ニ反セサルモノニハ一定ノ混和物ヲ加ヘ其ノ他ハ其ノ目的ニ使用セラレサル場合ニ於テ

單ニ專賣益金ニ相當スル金額及年一割以內ノ利子ヲ追徵スルコトトシ賣渡ノ當時擔保物ノ提供ヲ要セサルコトトスルノ可否

十七 鹽製造許可願書ニ記載スヘキ製鹽方法ハ左ノ要項ヲ記載セシムルニ止ムルノ可否

天日製

素水製鹽

海水製鹽

鹹泉製鹽

鹽田製鹽

鹽田製鹽

枝條架製鹽

枝條架製鹽

再製々鹽

尙左ノ事項ヲ注意シタリ

一 鹽專賣法施行ノ結果製鹽ノ利益アルヲ豫想シ新ニ鹽田ヲ拓キテ製鹽セムトスル者續出ス

ルナキヲ保セス其ノ結果製鹽高カ著シク需要高ニ超過スルニ至テハ結局法律施行後其ノ生産高ヲ制限スルノ止ムヲ得サルニ至ルヘシ故ニ此ノ際新ニ鹽田ヲ作ラムトスル者ニ對シテハ特ニ其ノ新開鹽田ノ生産高カ他日悉ク收納セラレサルコトアルヘキヲ注意スルヲ要ス

二 鹽製造ノ期間及生産高ハ鹽務局長之ヲ定メ製造者ニ通知スルコトトナスヘキモ右ハ全國ニ關係スヘキ事柄ナルヲ以テ勿論本省ニ於テ之ヲ決定セサルヘカラス故ニ鹽務局長ハ豫メ之カ指揮ヲ受クルコトヲ要ス

三 現場賣買制ヲ行フ地方ニ在リテハ便宜ノ方法ヲ以テ豫メ該地方ニ於ケル鹽販賣業者ノ需要高ヲ豫告セシメ需給相適合セシメ圓滿ニ之ヲ施行シ得ルコトニ注意ヲ要ス

四 鹽專賣ハ現場賣買ノ場合ヲ除ク外凡ソ官廳所在地ニ於テ收納又ハ賣渡ヲ爲スモノニシテ各官廳間又ハ需要地ニ向テ鹽ノ回送ヲ爲ササルモノトス

五 鹽ノ賠償價格ハ地方ニ依リテ之ヲ異ニスルノ結果賣渡價格モ亦其ノ地方ニ從ヒ異ナルハ勿論ナリ但シ賣渡價格トシテ賠償價格ニ加算スヘキ率ハ全國劃一ナリトス

六 再製鹽業(殊ニ燒鹽ノ如キモノ)ハ一旦粗製鹽ヲ納付シ賣渡ヲ受ケタル後之ヲ再製スヘキハ勿論ナルモ取締上差支ナシト認メタルモノハ便宜納付賣渡ノ手續ヲ製鹽場ニ於テ執行シ結局專賣益金ヲ納付シタルノミニテ再製セシムルノ便ヲ與フルモ妨ナシ

七 從來製造業ト販賣業トヲ兼ヌル者ニ對シテモ同一場所以外ニ於テハ前項手續ニ依ル便ヲ與フルモ妨ナシ

八 鹽販賣業者ハ一定ノ事項ヲ帳簿ニ記載スルノ義務アレトモ行商人等ニ對シテハ之ヲ厲行セサルヲ要ス

九 鹽務局官制ハ四月一日ヨリ施行セララルヘキ豫定ナルヲ以テ同日以後ニ於ケル準備ハ鹽務

官廳ニ於テ之ヲ爲スヘキモ其ノ以前ニ在テハ稅務監督局及稅務署ニ於テ準備事務ヲ執行スルヲ要ス

十 鹽專賣費ハ一般會計ニ依ルヘキモノナルモ事實ハ特別會計ニ準シ其ノ損益ヲ明ナラシムルヲ要ス從テ會計官吏ニハ特別會計ノ觀念ヲ養成スルヲ要ス

十一 施行準備中事務準備ニ付テハ主稅局之ヲ掌ルヘキモ建築準備ニ付テハ便宜上煙草製造準備局ニ於テ直接之カ處理ヲ爲シ土地ノ購入費土地建物ノ借料補修費及物品購入費等ニ付テハ主稅局之ヲ掌リ其ノ支拂ハ豫算ヲ以テ各稅務監督局長ニ委任セララルヘシ

十二 鹽專賣ニ要スル經費ハ臨時事件豫備費ノ支出ニ係ルヲ以テ其ノ整理ハ經常費ト之ヲ區分スルヲ要ス歲出科目等ハ追テ達セララルヘシ

十三 左記事項ハ專賣法施行上ノ腹案トシテ豫メ調査シ置クヲ要ス

一 各產鹽地ニ於テ眞鹽、差鹽產出額ノ割合

一 各產地ニ於テ製鹽業者カ使用スル釜ノ種類

一 各產地ニ於テ製鹽業者カ使用スル釜ノ容積

一 各產鹽地ニ於テ一釜ノ鹹水ヲ煮揚クル時間

一 各產地ニ於テ一釜ノ鹹水ヨリ製出スル鹽ノ石數

其ノ後準備事務漸ク進捗シ鹽務官廳開廳ノ期日切迫セシヲ以テ更ニ施行細則其ノ他施行上ニ關スル諸般ノ打合ヲ必要トシ三月二十一日ヲ期シ各鹽務局長ヲ召集シ施行上ニ關スル注意ヲ懇示シ取扱方ニ付各所ニ於テ不同ヲ來シ又ハ寬嚴宜シキヲ失フカ如キコトナク各地方ニ於ケル事情ニ對シ故障ナカラシメ同時ニ施設上何等不備ノ虞ナカラシムルコトヲ期シタリ

講習

一面ニハ又創始ノ事業ニ對シ練達ノ職員ヲ舉ケテ之ニ從事セシムルコト頗ル至難ナルヲ以テ豫メ實務ニ當ルヘキ者ヲシテ之ニ必要ナル智識ヲ修得セシムルヲ適當トシ各稅務監督局ヨリ將來其ノ任ニ就カシムヘキ者ヲ選出シ大藏屬又ハ大藏技手ニ任命シ本省ニ於テ前後二回ノ講習ヲ開始シタリ第一回ニハ事務ニ從事スヘキ者ニ對シ二月十五日ヨリ三月六日マテ事務的講習ヲ爲シ第二回ニハ技術者ニ對シ三月七日ヨリ同月十三日マテ技術的講習ヲ執行シタリ

鹽專賣法

松本大藏書記官

外國製鹽法

奧大藏技師

内地製鹽法

西村大藏省鑑定官

鹽ノ用途及其ノ變性

奧大藏技師

西村大藏省鑑定官

羽村大藏省鑑定官補

奧大藏技師

鹽取扱及包裝等

西村大藏省鑑定官

羽村大藏省鑑定官補

臺灣鹽專賣

兒玉大藏省囑託員

講習ノ開始ニ臨ミ主稅局長ハ左ノ訓示ヲ爲シタリ

今回鹽專賣法ニ關スル事務竝技術ノ講習ヲ爲スハ鹽專賣法ヲ實施スルノ準備ニシテ從來事例ナキ創始ノ制度ナルヲ以テ法規取扱ニ付テハ十分ニ之ヲ知悉シ實務ニ當ルコトヲ要ス專賣法

ハ煙草ニ樟腦ニ各施行セラレテ今ヤ鹽ニ及ホセリ而シテ鹽專賣ニ依ル歲入ハ現今戰時財政ノ需要ニ應スルニ在ルモ將來ハ漸次經常歲入ノ主タル部類ニ進歩セシメムトノ希望ヲ有ス現今鹽專賣ヨリ國庫ニ收得スルハ一千萬圓以上ノ見込ナリ故ニ將來此ノ事業ニ從事スル者ハ最モ重大ナル責任ヲ有スルモノナレハ其ノ覺悟ハ寸時モ忘レサラムコトヲ望ム

鹽專賣ハ政府事業トハ云ヘ一種ノ商賣ニ外ナラサルヲ以テ第一秩序的ナラサルヘカラス秩序亂レルトキハ澁滯ヲ來シ澁滯ハ自ラ不利ヲ伴ヒ終ニハ其ノ目的タル收益ヲ收ムル能ハサルニ至ルヘシ第二機敏ナルヲ要ス何事ニ限ラス機敏ナラサルヘカラスモ就中商業ハ最モ機敏ノ必要ヲ見ルヘシ第三鹽ノ取扱ニハ充分ノ注意ヲ要ス物品ノ取扱ニ注意ヲ要セサルナシト雖殊ニ商品ハ其ノ取扱鄭重ナラサルヘカラス鹽ノ如キハ性質上一層注意ヲ要スヘキモノ多シ第四利益ヲ收ムルコトヲ心掛クヘシ蓋シ鹽ノ賣渡價格ハ其ノ賠償額ニ一定ノ金額ヲ加ヘタルモノナルヲ以テ固ヨリ利益アルヘシト雖收納ヨリ賣渡迄ニ多數ノ時日ヲ經過スヘキヲ以テ其ノ減量ハ勿論利益ニ影響スルコト少ナカラス依テ成ルヘク速ニ賣渡ヲ爲スコトヲ期シ相當利益ヲ失フコトナキ様警戒セサルヘカラス要スルニ專賣事業ニ從事スルモノハ須ク自己商人タルノ觀念ヲ以テ精勵シ前述四點ハ夢裡ニモ忘ルヘキニアラス講習ニ際シテモ能ク此ノ念ヲ以テ注意ヲ加ヘラレタシ云々

講習ノ終了ニ際シ主稅局長ハ更ニ左ノ演述ヲ爲セリ
參考上茲ニ鹽ト他ノ專賣トヲ比較シ一言スヘシ煙草ハ一年一回耕作シ收納スルモ鹽ハ四月ヨリ九月頃迄ヲ最盛ノ製造期トシテ一箇年中殆ト通シテ製造セリ樟腦ハ製造期節ノ點ニ於テ相同シト雖其ノ生産地ハ溫暖ナル潮流ニ沿ヘル海岸ニノミ適シ鹽ハ全國到ル處生産セサルナシ且又鹽ハ何レノ地方ニ於テモ必需品ナルモ樟腦ハ概ネ外國ニ輸出セラル又煙草ニ在リテハ其

ノ耕作地ハ之ヲ他ノ農産物耕作ニ利用スルヲ得ヘキモ鹽田ハ然ラス故ニ之ヲ制限セムトスルモ煙草耕作地ニ制限ヲ付スル如ク容易ノモノニ非ス而シテ又煙草ハ各産地ニ收納所ヲ建設シ之カ收納ヲ爲セルモ鹽ハ此ノ如ク各産地ニ收納所ヲ建設セスシテ特ニ現場賣買ノ制ヲ新施セリ又鹽ハ人生必需品ニシテ一日モ缺クヘカラサルハ煙草又ハ樟腦ノ比ニ非ス故ニ政府ノ專賣ト爲シタル以上ハ供給ニ不足ヲ來スカ如キコトアルヘカラス然ルニ其ノ生産高ハ氣候ノ關係ニ依リ時ニ増減ナキニ非ス須ク需給相伴フコトニ於テ細心考慮ヲ盡ササルヘカラス又樟腦ノ鑑定ハ硫酸ノ投入ニ依リテ精粗ヲ識別シ溶解ニ依リテ夾雜ノ有無ヲ檢スルカ如ク僅ニ十分間許ニシテ鑑別ヲ爲シ得ヘク煙草ノ鑑別ハ葉ヲ採テ彼此對照スルトキハ之ヲ爲スヲ得ヘキモ鹽ニ在リテハ從來標準トスヘキモノナク土地ニ依リ例ヘハ赤穂ナリ三田尻ナリ各其ノ産地ヲ以テ品質ノ上下ヲ區別セリ故ニ生産者ニシテ一朝劣等品ヲ産出スレハ忽チ其ノ信用ヲ失ヒ再ヒ取引スル者ナキニ至ル從テ各地何レモ生産品ニ注意セシモ專賣後必ス政府ニ於テ收納スルコトトナレル結果自然ノ制裁ハ自ラ弛廢シ專ラ産額ノ多カラムコトニ努メ品質ノ改良ヲ顧ミサルカ如キコトナキヲ保シ難シ併カモ鹽ノ鑑定ハ僅々十數分間ニ爲シ得ヘキモノニ非ス要スルニ鹽專賣ハ他ノ專賣ニ比シ一層困難ナルヲ知ルヘシ

專賣ハ如何ニシテ能ク行ハルヘキヤ煙草ハ特別會計樟腦ハ一般會計ニシテ鹽亦或ル事情ノ爲メ普通會計ト爲シタリ若シ十分ノ注意ヲ用ヒサルトキハ倉庫ニ幾多ノ物品ヲ堆積シテ賣渡上遲滞ヲ來ス憂ナシトセス賣渡遲滞セムカ第一利子ヲ損シ第二減量ヲ生シ第三貯鹽庫ノ不足ヲ來ス等國庫ノ損失少ナカラサルヲ以テ常ニ迅速賣渡ヲ爲シ倉庫内ニ堆積セシメサルコトニ注意セサルヘカラス又貯藏ノ方法ノ如何ニ依リ減量ニ多少アリ積入レノ如何ニ依リ出入ニ困難ヲ生ス故ニ倉庫内ハ最モ能ク利用シ順序能ク積入スルノミナラス貯藏上減量ヲ少クスルコト

ニ注意スルヲ要ス又鹽ノ回送ハ政府ニ於テ之ヲ爲ササル方針ナリ煙草ハ從價率ニテ各地同價ナルモ鹽ハ之ニ異リ從量率ニテ賣價ヲ一定セス之レ各地回送費ノ異ナレルニ由ルモノニシテ專賣施行前ニ在リテハ製鹽地附近ノモノハ低廉ニ遠隔ノモノハ高價ナルヲ以テ專賣ニ依リ之ヲ同一價格ニ改ムルノ必要ナク強テ同一價格トスレハ運賃多キ場所ニハ勢供給スルモノナキニ至ラム若シ政府ニテ回送スルトセムカ從來鹽ノ回送ニ依リ營業ヲ爲セシ鹽仲買人、鹽問屋等ノ營業ヲ奪フニ至ルヘキヲ以テ政府自ラ回送ヲ爲サス賣價ハ之ヲ販賣者ニ委スルコトト爲シタリサレハトテ自然ニ放任シ賣渡ノ要求ヲ待ツヘキニ非ス若シ放任セムカ倉庫ハ忽チ充塞シ收納ニ支障ヲ來シ前記セル金利減量等ノ損失アルヘキヲ以テ從來ノ取引先ヲ調査シ身元ノ確實ナル者ニ對シテハ買受方ニ付熟議ヲ遂ケ收納ニ應シテ直ニ引取ラシムル如キ準備ヲ爲シ置クヘシ現場賣買ニ在リテモ政府ノ通知ニ應シ遲滞ナク引取り得ヘキ相當資産アルモノト特約シ置クヲ要ス畢竟機敏ニ圓滑ニ且經費ヲ要セサルコトニ注意スヘシ鹽ノ賠償價格ハ屢變更セス一定シ置ク考ナルモ一定不變ト云フヲ得ス重大ナル必要事實ヲ生シタル場合ハ之ヲ變更スヘキモ氣候又ハ晴雨ノ關係ニテ製鹽高ニ増減ヲ生セシトキノ如キハ之ヲ變更セサル考ナリ右ハ最モ注意ヲ要スヘキ點ヲ示シタル迄ニシテ諸子ハ各鹽務局ニ於テ前述ノ趣旨ヲ體シ事務ニ當リ職員ニ關スル準備帳簿設備ニ關スル準備、金品出納ノ準備及取締ノ方法ヨリ廳舍、倉庫ノ準備等其ノ準備多々ナルヘキヲ以テ遺憾ナク之カ準備ヲ爲シ職務ヲ盡サレムコトヲ希望ス云々

講習終了後各講習員ヲシテ產鹽地ノ各方面ニ分派シ各地ニ於ケル實地ヲ視察シ研究スル所アラシメ各其ノ任地ニ赴任セシメタリ

技術ノ講習ハ講習員三十一名ニシテ講習シタル科目及擔當シタル講師左ノ如シ

外國製鹽法

奧技師

内地製鹽法

西村技師

鹽ノ用途及其ノ變性

羽村技師

臺灣鹽專賣

兒玉囑託員

鹽專賣法

松本書記官

鹽分析實習

羽村技師

醬油、醬油粕、味噌、溜鹽、藏物分析法

西村技師

簡易分析法(臨時講話)

長井藥學博士

本講習ノ初ニ於テ主稅局長ハ左ノ訓示ヲ爲シタリ

鹽カ專賣トナリテ技術者ノ擔當スヘキモノハ要スルニ鹽ノ鑑定ト製造改良ノ二トス技術者ニシテ一旦鑑定ヲ誤マルコトアルトキハ或ハ國庫ニ於テ損失ヲ招クコトアルヘク或ハ製造者ニ於テ迷惑ヲ感スルコトアルヘシ故ニ他日鑑定ノ任ニ當ラレル時ハ最モ公平ニ最モ綿密ニ又最モ勤勉ニ其ノ職ニ當ラサルヘカラス且諸君ハ此ノ講習ヲ終リテ歸局ノ後實地ノ職務ニ當ラルルノ前ニ於テ更ニ其ノ技術ヲ他ニ傳習スルノ義務アルモノナレハ宜シク其ノ意ヲ體シ講習ニ勤勉セラレタシ云々

斯クシテ前記諸科目修了後千葉縣行徳町ニ出張セシメ製鹽設備及製鹽作業等ニ付指導ヲ爲シ實地見學セシメ全ク講習ヲ了シタルヲ以テ主稅局長ハ左ノ訓辭ヲ爲シタリ

鹽專賣施行後收納鹽ノ賠償價格ヲ定ムルニ方リ容量ヲ採ルヘキカ將タ重量ヲ採ルヘキカハ一ノ問題ニシテ容易ニ決定シ得ヘカラス若シ重量ニ依ルトセムカ鹽ノ品質粗惡ニ傾クノ虞アリ專賣法ヲ施行シ國家自ラ必需品供給ノ獨占ヲ爲スニ方リ從來ヨリ劣等品ヲ賣ルカ如キコトハ

決シテ爲スヘカラサルコトトス然レトモ容量ニ依ルトキハ其ノ測量ノ巧拙又ハ手加減ニ依リ大ニ其ノ數量ヲ異ニスルヲ以テ公平ヲ期シ難シ此ノ如ク重量ニ依ルモ容量ニ依ルモ各一利害アルヲ以テ容易ニ決セサリシ問題ナリ然ルニ四月一日ヲ以テ省令ヲ公布シ鹽ノ賠償價格ハ重量ニ依ルコトト定メラレタルハ一ニ其ノ計算ノ公平ヲ期スルト同時ニ今後諸君ノ注意ニ依リ製鹽者カ品質ヲ不良ナラシムルカ如キコト無カルヘキヲ信シタルニ由ルナリ鹽ノ價格カ從來ノ如ク銘柄ニノミ依ルトスルトキハ重量ニテ計算スルハ甚タ弊害アリト雖今後ハ含有鹽分ノ多少ニ依リテ價ヲ定ムルコトトナリ而シテ其ノ品質ノ良否ハ諸君ノ分析ニ依リテ明カトナルヘク又彼ノ長井博士ノ簡易分析法及諸君ノ肉眼鑑定ニ依リテモ鑑定スルヲ得ヘシト信スルニ依リ斷然重量主義ヲ採リ價格ヲ定ムルコトトナシタルモノナリ既ニ諸君ノ技術ニ依リテ製造者ニ欺懣セラルルコト無カルヘク又一方ニハ重量ト爲セル爲メ何人カ計量スルモ相違ヲ生セサルヲ以テ政府ハ專賣ニ因テ不利ヲ來ス危險ナク人民ハ專賣ニ因テ迷惑ヲ感スルコトナカルヘキナリ今後諸君ハ任地ニ就キ速ニ其ノ地ノ產鹽ヲ分析シテ自ラ標本ヲ作り其ノ標本ニ依リテ直ニ收納鹽ヲ鑑定スルコトニ十分ノ研究ヲ遂クヘシ本省ニ於テ別ニ一等ヨリ五等ニ至ル標本ヲ定メ之ヲ各鹽務局ヘ送付スヘキモ諸君ハ自ラ其ノ標本ヲ設クルコトニ努ムヘシ標本ハ必スシモ一等ヨリ五等ニ限ラス鹽化曹達ノ含有量一定セルモノヲ作り置キ之ニ照シテ鑑定スルモ可ナラム要スルニ諸君ノ任務ハ重シト雖其ノ事務ハ必スシモ困難ナラスト信スルナリ今日動モスレハ賠償價格低キニ失スト難スルモノアルモ十分ノ調査ヲ盡シ制定シタルモノニシテ相當ト確信セルモノナルヲ以テ實務ニ當リテハ如何ナル批評アリトモ公平ニ判斷シ其ノ職ノ嚴正ナルコトヲ示スヘシ終ニ注意スヘキハ專賣ハ一ノ商賣ニ外ナラサルヲ以テ單ニ其ノ取扱ノ公平ナルノミナラス最モ敏捷ニ且些ノ過失ナキ様注意ヲ加フヘキコトヲ忘ルヘカラス

云々

講習終了後取扱上ニ付キ各講習員ヲシテ打合ヲ爲サシメ其ノ質問ニ對シテハ各講師ヲシテ一々説明ヲ爲サシメタリ斯クテ此等講習ヲ了シタル者ハ鹽務局開設後之ヲ各局ニ配置就任セシメ諸般ノ事務執行上ニ於ケル便ヲ與ヘタリ各鹽務局ニ在リテハ更ニ出張所長又ハ取扱主任等ノ會同ヲ催シ專賣施行ニ關スル細大ノ指示ヲ爲スト共ニ法規上ノ研究ヲ遂ケシメタルヲ以テ各所トモ歩調ヲ謬ラス各員何レモ確信ヲ以テ施行ノ期ヲ迎フルコトヲ得タリ殊ニ技術上ニ於テハ一般之ニ從事スル者ヲシテ一應實地講習ヲ爲サシムルヲ可トシ四月中旬ヨリ約一箇月間ノ見込ヲ以テ赤穂、味野ノ二局ハ神戸稅務監督局ニテ尾道、三田尻ノ二局ハ廣島稅務監督局ニテ阪出、撫養ノ二局ハ丸龜稅務監督局ニテ其ノ他ハ各鹽務局ニ於テ專賣技術ニ關スル講習ヲ開始スヘキコトヲ示達シタリ而シテ其ノ執行ニ關シ主稅局長ハ左ノ注意ヲ爲シタリ

一 講習科目

一 製鹽方法

二 鹽用途變性法

三 鑑定方法

四 分析方法

(主トシテ長井博士ノ研究方法ニ依ル若シ餘日アラハ精密ナル方法ノ講習ヲ爲スコト)

五 分析實驗

(少クトモ十日間實地講習ノコト)

六 鹽專賣法

(時間都合ニテ省略スルモ妨ナキコト)

第二章 專賣法ノ制定

二 講習期間ハ三週間トスルコト但シ專賣法實施期日切迫ノ際ナレハ土曜日、日曜日モ平日ノ通講習セラルヘキコト

三 講習ハ成ルヘク四月二十一日頃ニ開カレ終了ハ遅クモ五月十五日ヲ過キサコト

四 出張所ニ於テ差當リ必要ナル器具類ハ講習完了後直ニ講習員ヲシテ持參シ出發セシムルコト

五 講習ヲ受クヘキ技手ハ成ルヘク本局在勤者ト爲シ置キ講習完了ノ後夫々出張所ヘ配置セラレ度若シ已ムヲ得サル事情アリテ旅費ノ支給ヲ要スルトキハ既配賦額内ニテ處辨セラレタキコト

第七項 土地、建物其ノ他設備ノ準備

土地、建物ノ借入購入
 鹽專賣法ノ發布ト同時ニ直ニ著手ヲ要スヘキハ廳舎、倉庫等ノ設備ニ在リ然ルニ建物ノ如キ之カ準備ニ付少クトモ二三年ノ歲月ヲ期スルニ非サレハ全國ニ涉リ多數ノ工事ヲ竣成スル能ハスシテ之カ急施ハ到底不能ナルヘキヲ以テ當初ニ於テハ成ルヘク借家ヲ以テ之ニ充ツルノ方針ヲ採リ借家ノ有無ニ付調査ヲ爲シタルコトハ既ニ述ヘタルカ如シ元來製鹽地ハ市街地ヲ距ルモノ多クシテ僻在セル海濱ニハ借家スラ容易ニ得ル能ハサルモノアリ此等ノ地方ニ在リテハ假建築ノ已ムヲ得サルアリテ差向二三年間供用ノ目的ヲ以テ至急起工ノ必要アリ依テ假建築敷地ノ借入及借家ノ借入ニ付稅務監督局ノ内調ニ基キ之カ實行ニ著手スルコトトシ特ニ本省ヨリ吏員ヲ派シテ實地ニ就キ調査セシメ直ニ交渉ヲ遂ケ之ニ依リ稅務官廳ヲシテ借入ノ手續ヲ爲サシメ明治三十八年三月迄ニ之カ手續ヲ完了シタリ此クシテ借入タル建物ハ廳舎用四千七百三十八坪五合、